

健康いわて21プラン口腔保健専門委員会における協議状況について

平成26年度第2回健康いわて21プラン口腔保健専門委員会

【開催日時】 平成27年3月24日（火）15時00分から16時30分まで

【開催場所】 エスポワールいわて小会議室

【出席委員】 11名中6名出席

出席 阿部委員、川村委員、久保委員、佐藤委員、多田委員、藤本委員

欠席 神崎委員、菅野委員、熊谷委員、三浦委員（新任）、吉田委員

【協議事項】

- (1) イー歯トープ8020プラン（岩手県口腔の健康づくり推進計画）の進捗状況について
- (2) 平成26年度岩手県歯科保健事業の実績について
- (3) 平成27年度岩手県歯科保健事業の計画について
- (4) 障がい児者及び要介護高齢者に係る歯科医療事業並びに歯科医療従事者の人材育成に係る事業について
- (5) 健康いわて21プラン（第2次）について

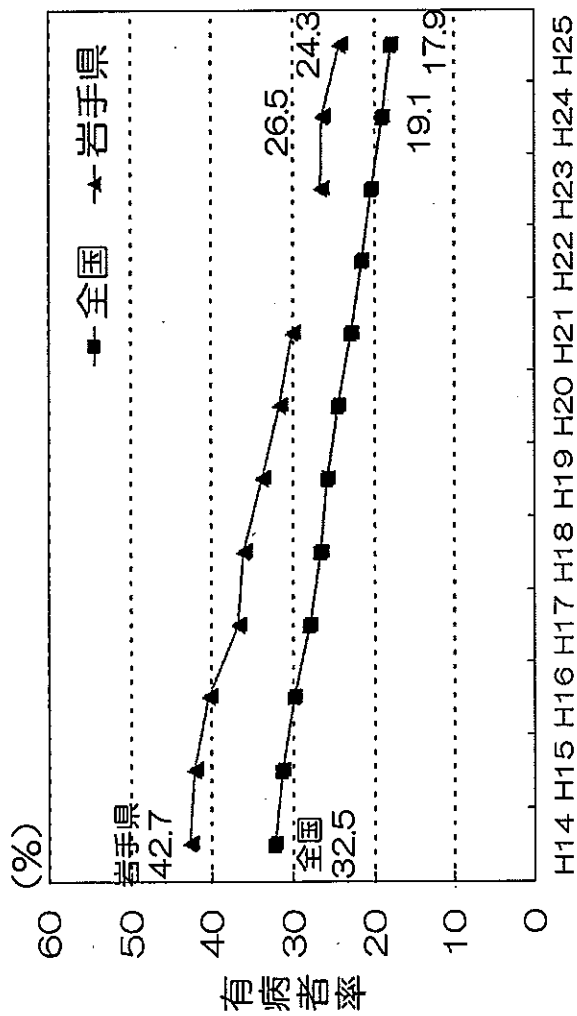
【主な意見等】

- (1) イー歯トープ8020プラン（岩手県口腔の健康づくり推進計画）の進捗状況について
 - ・ 平成28年調査予定になっている実態調査について、しっかり実施をお願いします。
- (2) 平成26年度岩手県歯科保健事業の実績について
 - ・ 普及啓発、情報提供等というのは、なかなか評価をするというのは難しいと思うが、是非検討をお願いしたい。
- (3) 平成27年度岩手県歯科保健事業の計画について
 - ・ 被災地口腔ケア事業の仮設住宅等の集会所における活動では、場所によって集まりが良くないこともある。担当者の声かけ、連絡の仕方、動き方によって違うことがある。自分たちから積極的に声かけ、行った人の対応というものが関係していると思う。施設の支援については、職員の意識が高くなっているのを感じる。
 - ・ 子どもの健康への関心が保護者によってかなりばらつきがあるので、周りが支援することが必要である。
 - ・ 養護教諭や歯科専門職の研修会を盛岡以外の地域でも開催していただきたい。
- (4) 障がい児者及び要介護高齢者に係る歯科医療事業並びに歯科医療従事者の人材育成に係る事業について
 - ・ 歯科衛生士の不足に対して復職支援研修を実施している。歯科衛生士の不足については、勤務地、給料、勤務時間、結婚、子育て、介護等の問題があり原因は1つではないと思われるが、お互いに情報を共有することが必要である。

イー歯トープ8020プラン目標・進捗状況一覧

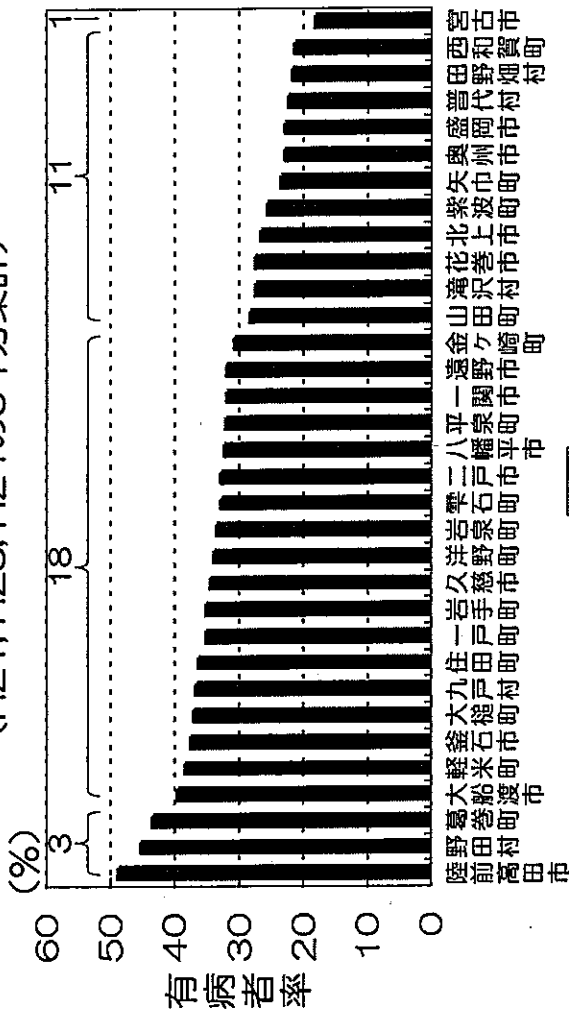
区分	目標項目名	現状値 (H24)	直近値 (H25)	目標値 (H34)	出典
乳幼児期	3歳児でむし歯がある者の割合の減少	26.5%	24.3%	14%	3歳児歯科健康診査結果集計
	3歳児でむし歯のある者の割合が30%以上である市町村の減少	21市町村 (H21, 23, 24の3年分集計)	15市町村 (H23/24/25の3年分集計)	3市町村	
	3歳児で不正咬合がある者の割合の減少	9.4%	10.5%	7.6%	
学齢期	12歳児で永久歯のむし歯がある者の割合の減少	38.7%	34.9%	28%	公立学校定期健康診断結果集計
	12歳児の一人平均永久歯むし歯数が1歯以上である市町村の減少	22市町村 (H21, 22, 24の3年分集計)	21市町村 (H22/24/25の3年分集計)	6市町村	
	中学生・高校生で歯肉に炎症所見がある者の割合の減少	23.0%	22.5%	20%	
成人期 (妊産婦である期間を含む)	成人期で未処置のむし歯がある者の割合の減少	40.0%	H28調査予定	32%	
	20・30歳代で歯肉に炎症所見がある者の割合の減少	30.8%	H28調査予定	25%	
	40・50歳代で進行した歯周炎がある者の割合の減少	55.4%	H28調査予定	44%	
	30・40歳代で喪失歯がある者の割合の減少	44.9%	H28調査予定	25%	
	成人期及び高齢期で定期的に歯科健康診査(検診)を受けている者の割合の増加	25.8%	H28調査予定	50%	
高齢期	60歳代で未処置のむし歯がある者の割合の減少	41.1%	H28調査予定	33%	岩手県「県民生活習慣実態調査」
	60歳代で進行した歯周炎がある者の割合の減少	64.2%	H28調査予定	53%	
	60歳で24歯以上自分の歯を有する者の割合の増加	46.3%	H28調査予定	60%	
	80歳で20歯以上自分の歯を有する者の割合の増加	21.3%	H28調査予定	40%	
	60歳代における咀嚼良好者の割合の増加	71.6%	H28調査予定	80%	
	成人期及び高齢期で定期的に歯科健康診査(検診)を受けている者の割合の増加【再掲】	25.8%	H28調査予定	50%	
障がい児・者	障害者支援施設及び障害児入所施設での定期的な歯科健康診査実施率の増加	62.8% (H25)	H28調査予定	90%	岩手県健康国保課「障がい児・者入所施設の歯科保健状況に関するアンケート調査」
要介護者	介護老人福祉施設、介護老人保健施設及び地域密着型介護老人福祉施設での定期的な歯科健康診査実施率の増加	27.0% (H25)	H28調査予定	50%	岩手県健康国保課「高齢者入所施設の歯科保健状況に関するアンケート調査」

3歳児のむし歯有病者率の推移（全国との比較）

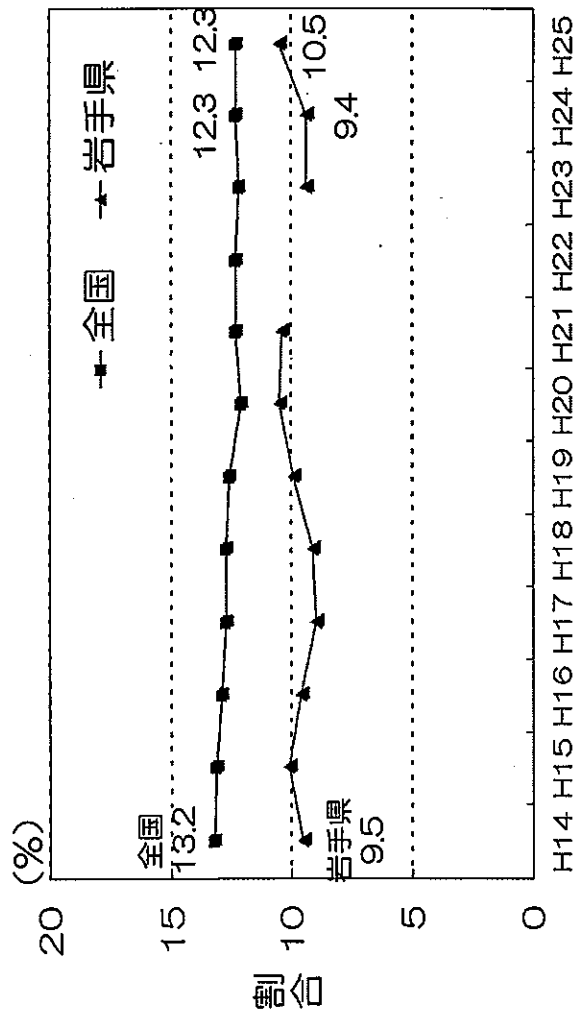


出典：3歳児歯科健康診査結果集計

市町村別の3歳児のむし歯有病者率
(H21, H23, H24の3年分集計)

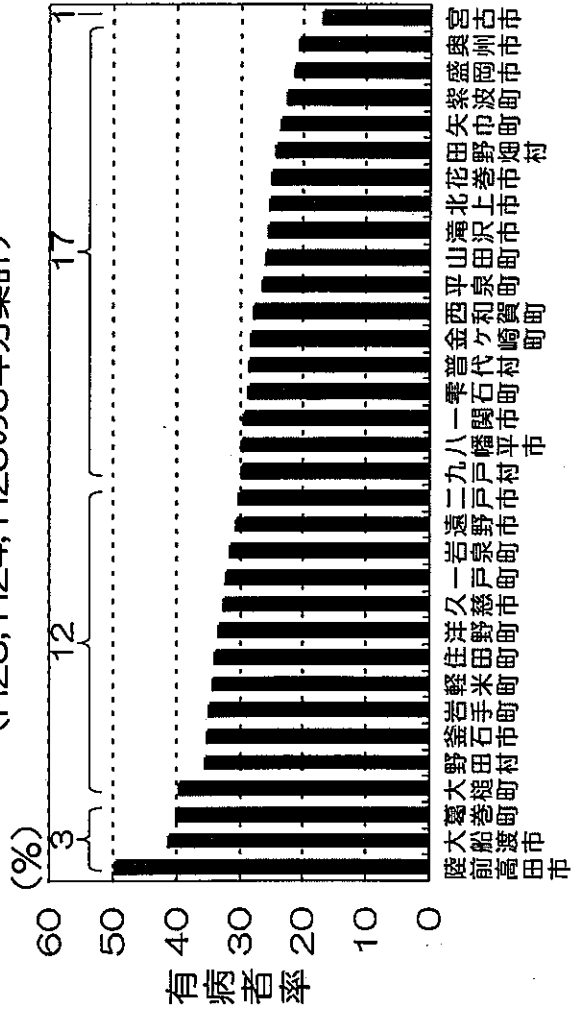


不正咬合のある3歳児の割合の推移（全国との比較）

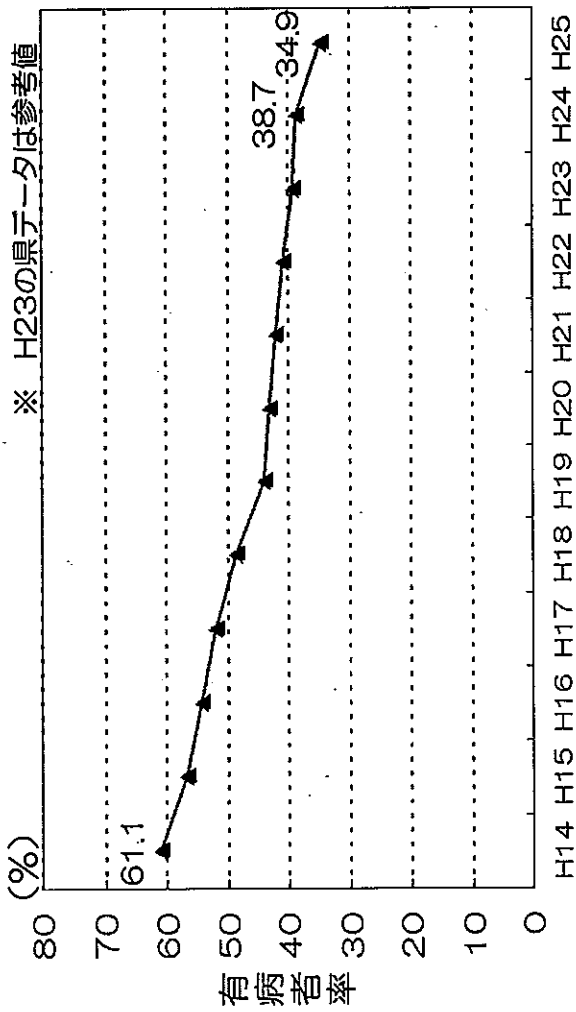


出典：3歳児歯科健康診査結果集計

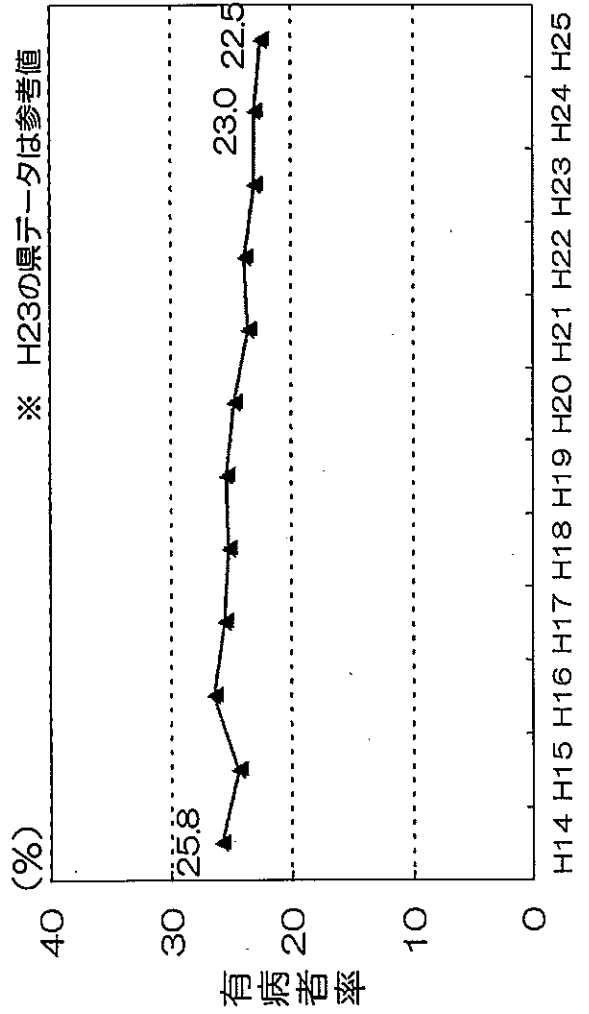
市町村別の3歳児のむし歯有病者率
(H23, H24, H25の3年分集計)



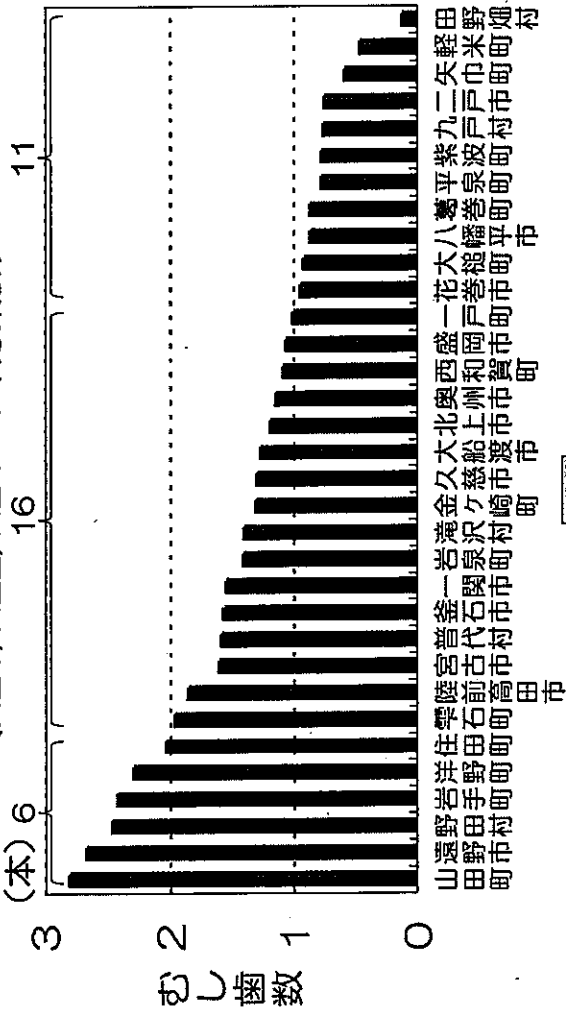
12歳児の（永久歯）むし歯有病者率の推移



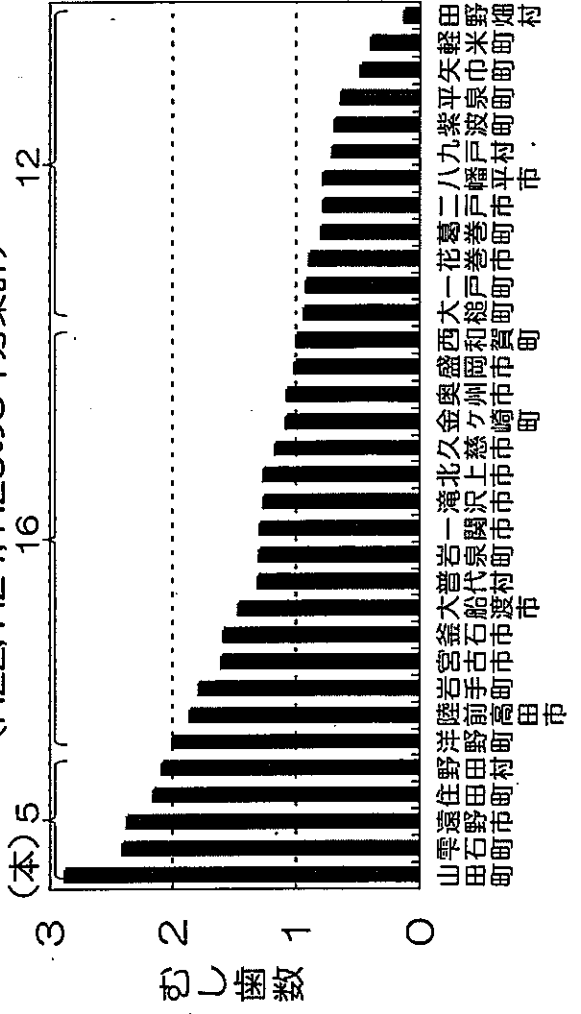
中学生・高校生の歯肉炎有病者（G所有者＋G所有者）率の推移



市町村別の12歳児の一人平均永久歯むし歯数 (H21, H22, H24の3年分集計)



市町村別の12歳児の一人平均永久歯むし歯数 (H22, H24, H25の3年分集計)



平成 27 年度岩手県歯科保健事業〈予定〉

平成 27 年度岩手県歯科保健関連事業費

1 イー歯トープ 8020 運動推進事業費 〈継続〉 11,872 千円

(1) 岩手県口腔保健支援センター事業

① 普及啓発

- ・ 出前健口講座の実施 (30 回)
条例、計画、歯・口腔の健康づくり等について講話
- ・ 「歯と口の健康週間」及び「いい歯の日」の啓発
「8020 健康フェスタ」への参画 (6 月上旬)
「いい歯の日のつどい」の開催 (11 月上旬)、周知チラシ作成
- ・ その他歯と口の健康づくりに関する啓発
イベント等での条例及び計画の啓発

② 歯科保健従事者研修会

- 行政歯科保健従事者研修会 (1 回)
- 歯科保健医療従事者研修会 (各二次医療圏 1 回)

③ 市町村歯科保健事業調査

④ 健康いわて 21 プラン口腔保健専門委員会 (センターの運営に係る協議機関を兼ねる) (2 回)

実施計画の進行管理、国庫補助事業の評価など

(2) 口腔の健康づくり推進事業 (保健所実施事業)

① 子どものむし歯・歯肉炎予防対策事業

思春期歯肉炎予防教室 (4 保健所)、フッ化物洗口支援 (3 保健所)

② 成人の歯周病予防対策事業 (4 保健所)

(3) 障がい児・者及び要介護高齢者等に対する歯科保健サービス提供事業

① 障がい児・者施設及び高齢者施設における歯科健診、歯科保健指導、口腔ケア等の実施 (30 回)

② 施設職員に対する研修、実地指導の実施 (10 回)

③ 関係機関・団体との連絡調整会議の開催 (1 回)

2 被災地健康相談支援事業費のうち「被災地口腔ケア推進事業」分

〈継続〉 5,129 千円

東日本大震災津波による被災者を対象として、応急仮設住宅集会所等を定期的に巡回し、歯科健診、歯科相談、口腔ケア等の歯科保健活動を実施

① 応急仮設住宅等の住民等を対象とした歯科保健活動 (36 回)

② 高齢者福祉施設及び障がい者福祉施設の利用者を対象とした歯科保健活動 (44 回)

- 3 地域保健関係者研修費のうち「地域保健医療推進歯科衛生士研修事業」分
〈継続〉 280 千円
地域保健医療推進に寄与する県内の歯科衛生士の資質向上のために研修を実施（2 回）
- 4 健康づくり推進事業費のうち「よい歯のコンクール」分 〈継続〉 82 千円
県民に歯科口腔衛生思想の普及啓発を図ることを目的として、以下の 3 部門を実施
- ・ 親と子のよい歯のコンクール（最優秀 1 組、優秀 1 組）
 - ・ よい歯のおじいちゃん子・おばあちゃん子コンクール（最優秀 1 組、優秀 2 組）
 - ・ イー歯トープ 8020 コンクール（最優秀 1 名又は 1 組）

主な歯科関連事業の概要

順不同

No.	事業名	事業概要	H26 最終予算額 (千円)	H27 当初予算額 (千円)	備考	担当室課
1	イー歯トープ8020 運動推進事業	岩手県口腔保健支援センター（平成26年7月、健康国保課に設置）において、口腔の健康づくりに関する普及啓発活動、歯科保健従事者の資質向上を図るための研修会等を行う。また、ライフステージに応じた健康づくり事業、障がい児・者及び要介護高齢者等の歯科治療を受けることが困難な者に対する歯科保健サービス事業（歯科健診、歯科保健指導など）を行う。	11,065	11,872		健康国保課・岩手県口腔保健支援センター
2	被災地健康相談支援事業のうち「被災地口腔ケア推進事業」	東日本大震災津波による被災者に対し、応急仮設住宅群の集会所、談話室等を定期的に巡回し、歯科健診、歯科相談及び口腔ケア等の歯科保健活動を実施する。	5,703	5,129		健康国保課・岩手県口腔保健支援センター
3	地域保健関係者研修費のうち「地域保健医療推進歯科衛生士研修事業」	地域保健医療推進に寄与する県内の歯科衛生士の資質の向上を目的として研修会を実施する。	280	280		健康国保課・岩手県口腔保健支援センター
4	健康づくり推進事業のうち「よい歯のコンクール」	県民に歯科口腔衛生思想の普及啓発を図ることを目的として①親と子のよい歯のコンクール、②よい歯のおじいちゃん子・おばあちゃん子コンクール、イー歯トープ8020コンクールの3部門を実施する。	82	82		健康国保課・岩手県口腔保健支援センター
5	在宅歯科医療連携事業	介護施設や在宅の外来受診困難者等及び他分野との連携体制の構築を図るため、県歯科医師会館内に窓口となる「在宅歯科医療連携室」を設置し、在宅歯科医療や口腔ケア指導者等の実施歯科診療所等の紹介、在宅歯科医療機器の貸出等の業務を実施する。	3,240	3,300		医療政策室
6	在宅歯科診療設備整備費補助事業	質の高い在宅歯科医療の提供を図るため、「歯の健康力推進歯科医師等養成講習会」を修了した歯科医師に対して、在宅歯科診療の実施に必要な歯科医療機器等の初度設備整備に要する経費を補助する。	24,250	24,250		医療政策室
7	障がい者歯科医療対策事業	障がいに伴い歯科治療の受療が困難なことや口腔衛生指導を受ける機会が少ない心身障がい者（児）の歯科治療について、岩手医科大学附属病院歯科医療センターへ心身障がい者（児）歯科診療事業を委託する。	6,657	6,630		医療政策室
8	障がい者歯科医療対策事業	障がい者（児）に対する歯科治療が円滑に実施できるように、障がいの程度に応じたスクリーニングの実施方法などを習得するためのセンター研修会、障がい者歯科診療の実施方法等について地区歯科医師会ごとに行う地域研修会をそれぞれ実施するほか、研修に必要な歯科医療機器を購入し活用する。また、障がい者歯科医療に関する普及啓発を図るためのパンフレット等を作成、配付する。	13,016	7,861		医療政策室
9	医科歯科医療連携推進費補助事業	各種がん治療の副作用・合併症の予防や軽減など、患者の生活の質の向上を図ることを目的とした、がん患者の口腔ケアに関する技術習得のための研修会の開催経費並びに地域医療支援病院等への歯科医師及び歯科衛生士の派遣に要する経費を補助する。	2,000	2,000		医療政策室
10	歯科保健医療研修費	最新の歯科保健医療に関する技術の研鑽や知見の習得及び地域における先進的な医科・歯科連携に関する講習会を開催する経費に対して補助する。		1,166		医療政策室

No.	事業名	事業概要	H26 最終予算額 (千円)	H27 当初予算額 (千円)	備考	担当室課
11	歯科医療新技術普及費補助事業	従来自由診療の対象であったCAD（コンピューター支援設計）・CAM（コンピューター支援製造）による3Dプリンターの歯科応用がH26年度の診療報酬改定において評価されたことから、県民が新技術を広く享受できるように、新技術習得のための研修会の開催に要する経費等を補助する。	9,649	1,522		医療政策室
12	医療従事者等養成施設整備費補助事業	歯科医療に不可欠な歯科技工士の養成確保を推進し、本県の歯科保健医療の向上を図るため、岩手医科大学医療専門学校歯科技工学科の移転に関し、校舎の改修に必要な経費の一部を補助する。	34,025			医療政策室
13	歯科衛生士実態調査費補助事業	歯科衛生士の養成確保を推進するため、歯科衛生士の実態調査を行うとともに、潜在有資格者の復職研修をモデル的に実施する経費に対して補助する。	3,203			医療政策室
14	潜在歯科衛生士復職支援費補助事業	一般社団法人岩手県歯科医師会が、潜在歯科衛生士の復職支援のための研修等を行う経費に対して支援する。		652		医療政策室